

2022年12月号 / No.243 / 令和4年11月29日発行



# 野鳥さが

発行者：宮原明幸 編集者：馬場順一 イラスト：中村さやか

日本野鳥の会佐賀県支部



東よか干潟（大塚橋）のツクシガモの飛翔（撮影：加藤 芳隆さん）

## 野鳥さが 243号 主な内容

- 役員会報告-----2ページ
- 事務局便り-----4ページ
- 各地の探鳥会報告-----5ページ
- 皆さんからのおたより-----8ページ
- 皆さんからの野鳥&自然・生きもの情報-----11ページ
- 近隣地区の探鳥会情報&有明海の満潮時刻-----14ページ
- 探鳥会会場までの案内-----15ページ
- 探鳥会などのお知らせ（2022年12月～2023年1月）-----16ページ



【日 時】2022年10月9日&11月20日

【出席者】(10/9)10名 (11/20)10名

【主な話し合い項目】(既に終了した案件については割愛したものがああります)

(1) コウノトリの営巣について

- ① 11月29日に白石町に営巣を期待して、「巣塔」を建てる。
- ② 九電工や鉄工所が「巣塔」の製作・建設にあたる。
- ③ カラスなどの天敵対策が大きな課題である。

(2) コアジサシについて・・・東与賀にも新たに営巣地を造れるかもしれない。

(3) カササギについて

- ① 九州電力は、毎年電柱からカササギの巣を撤去している。  
2011年は4272個、2022年は2096個の巣を撤去している。
- ② この10年で撤去される巣の数が半分になっている。これはカササギの個体数の減少を反映しているだろう。
- ③ 自然界ではカササギの寿命は4～5年以下であろう。
- ④ カササギの減少の要因としては、カラスなどの天敵、農薬、環境の劣悪化などがあろう。このままでは、カササギは近いうちに絶滅してしまう。
- ⑤ 今後のカササギ数について統計学的な試算があるが、現実とはマッチしていない。
- ⑥ カササギの保護に関してはいろいろな提案はなされている。  
例えば「特区」を設けるとかの提案もある。
- ⑦ 一般市民もカササギ保護の必要は理解しており、協力は期待できるだろう。
- ⑧ カササギの保護に関しての調査や具体的な対策の立案・実行が必要である。

(4) ガンカモ調査について・・・2023年1月9日にガンカモ調査を行う。  
調査員を募集しています。

(5) 愛鳥モデル校指導について・・・いくつかの愛鳥モデル校で観察会などの予定がある。  
12月1日、1月31日の富士小学校の愛鳥モデル校行事。協力をお願いします。

(6) 佐賀市鳥類調査について

- ① 佐賀市から佐賀市鳥類調査の依頼があった。
- ② 3年間で、佐賀市内のあちこち40カ所で調査する。調査地域・地点は決定済み。
- ③ 来年はそのうち13カ所を調査予定。春夏秋冬と調査する。
- ④ 調査箇所の選定、担当者、調査票など詳細は次回役員会で決める。

(7) その他、今後の探鳥会などについての協議を行った。





## 事務局便り

(事務局:青柳 良子)



### ようこそ 佐賀県支部へ！・・・支部入会者情報

支部報 242 号でお知らせした以降の入会者情報をお知らせいたします。

10月入会者 2名 11月入会者 2名

佐賀県支部の会員は現在251名です。

「新型コロナウイルス」はまだ安心できませんが、予定通りの観察会が開催できることになりました。充分気を付けながらバードウォッチングを楽しみましょう！

新入会員の皆様！積極的に参加してください。

また、入会はしたけれどもまだ一度も参加されていない方もいらっしゃいます。

是非いらしてください。お待ちしております！

『観察会に参加できないから・・・』とか『高齢だから・・・』との理由で退会される方もあります。

私たち野鳥の会は鳥や自然を愛でる趣味の会ですが、同時に野鳥を大切にする活動を通してどんどん失われていく自然を守る自然保護団体でもあります。

私たち一人一人の数が！

みんなの出し合う会費が！

自然を守る『力』になります！

「会員」でいることが「自然保護に協力していること」になるのです。

お願いします。経済的にご負担でなければ会に籍を置き続け、今残る自然を次の世代へ引き継ぐ『力』を貸してください!!

みなさまの周りに花や昆虫など自然の生き物に興味・関心をお持ちの方はいらっしゃいませんか？

是非お誘いください。野鳥の会は「いつでも入会OK」です。

#### 日本野鳥の会とは

「野鳥も人も地球のなかま」を合言葉に、野鳥や自然の素晴らしさを伝えながら、自然と人間とが共存する豊かな社会の実現を目指し、活動を続けている自然保護団体です。



## 物資販売係からのお知らせ **\*2023年カレンダー 予約受付中！**

個人で購入されるより送料負担が軽くなります。(1回の送料 710 円)  
支部からのまとめ注文で送料負担を軽くしませんか？

**\*ご希望の方は、11月30日(水)までに商品名と、注文数をご連絡願います。**



ワイルドバード・カレンダー2023

販売価格 **1,320 円(税込)**

・各月の野鳥

1月 ベニヒワ、2月 ツグミ、3月 サシバ、  
4月 アカエリヒレアシシギ、5月 ウグイス、  
6月 クロツグミ、7月 セイタカシギ、8月 ノゴマ、  
9月 ノビタキ、10月 ツツドリ、11月 ソリハシセイ  
タカシギ、12月 イカルチドリ、タシギ



バーズ・イン・シーズンズ 2023 卓上カレンダー

「12か月を彩る野鳥」 販売価格 **1,210 円(税込)**

\*ポストカードにもなります。

・各月の野鳥

1月 オジロビタキ、2月 ムラサキサギ、3月 オナガ、4月 ハジロカイブリ、  
5月 コルリ、6月 アカコッコ、7月 コマドリ、8月 キセキレイ、9月 キリアイ、  
10月 メジロ、11月 トキ、12月 ソリハシセイタカシギ



しあわせことりカレンダー2023 販売価格 **1,100 円(税込)**

\*壁掛けタイプ

・各月の野鳥

1月 ルリビタキ、2月 オジロビタキ、3月 ヤマガラ、  
4月 カワセミ、5月 ホオジロ、6月 コマドリ、7月 サンショウクイ、  
8月 コルリ、9月 タゲリ、10月 ヤツガシラ、11月 コガラ、  
12月 シロチドリ

\*カレンダー3種ともに、佐賀の干潟でもおなじみの鳥が掲載されています。

実際に見たことがある鳥がカレンダーにあると嬉しくなりますね

今年も鳥たちのかわいさ満載です！

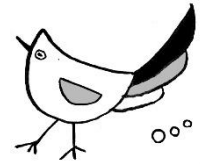
\*BIRD SHOP(日本野鳥の会 通販カタログ)掲載商品のお取り寄せもいたします。

どうぞお気軽に、ご相談ください。

物資販売担当： 蒲原 留美 TEL 090-5294-3103 メール kamoharu@po.hagakure.ne.jp



## 各地の探鳥会報告



### ■東よか干潟（大授揚）探鳥会報告（佐賀市）

①【日 時】 2022年10月9日

【参加者】会員11名（案内役：宮原明幸、加藤芳隆）

【観察された野鳥】アオサギ、ダイサギ、コサギ、ゴイサギ、クロツラヘタサギ、ミサゴ、カルガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、ハジロコチドリ、シロチドリ、メダイチドリ、オオメダイチドリ、ムナグロ、ダイゼン、トウネン、ウズラシギ、ハマシギ、コオバシギ、オバシギ、キリアイ、オオハシシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアアシシギ、ソルハシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、ズグロカモメ、ショウドウツバメ、ハクセキシイ、モズ（35種）

【案内役より】

満潮8時41分・潮高5.8mで、潮が引き始めての観察でした。

空はどんより曇ってましたが、観察会の間は降らずに待ってくれました。

シギ・チはダイゼンの数が圧倒的でしたが、23種類観察出来ました。

カモ類もぼちぼち渡って来てましたが、遠く、エクリプスのため同定出来た種数は3でした。

②【日 時】 2022年9月11日

【参加者】会員18名（案内役：田中丸雅雄、加藤芳隆）

【観察された野鳥】ダイサギ、アオサギ、クロツラヘラサギ、マガモ、ミサゴ、メダイチドリ、オオメダイチドリ、ダイゼン、トウネン、ハマシギ、コオバシギ、オバシギ、キリアイ、コアアシシギ、アオアシシギ、キアシシギ、ソリハシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、ズグロカモメ、ハシブトガラス、キジバト、ツバメ（26種）

【案内役より】

朝から日射しが強く暑い。シギ・チドリの渡りもピークとなり、堤防の上には多くの他県ナンバーの車が並ぶ。

鳥たちの群は西に集まり、我々も西に向かう。ダイゼン、アオアシシギを水際で見ていると、鳥たちは飛び立ち干潟は水没する。堤防に上がり捨て石の上で休息するハマシギ、キリアイ、オオメダイチドリを見る。中央通路にはオグロシギ、オオソリハシシギが留まる。中央通路も水没して、探鳥会を終了する。

### ■林業試験場探鳥会報告（佐賀市）

【日 時】 2022年11月6日

【参加者】会員25名（案内役：宮原明幸）

【観察された野鳥】アオサギ、トビ、ハイタカ、カルガモ、キジバト、コゲラ、ヒバリ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、シロハラ、ウグイス、シジュウカラ、ヤマガラ、

エナガ、メジロ、カワラヒワ、アトリ、スズメ、カササギ、ハシボソガラス、ハシ  
ブトガラス (22種)

【案内役より】

やっと初冬らしい肌寒い日でした。

あまり広くない林地ですがジョウビタキ・アトリ・シロハラ等の冬鳥も入ってます。  
カウ類も混群を作り、ハイタカも小鳥を狩りに来ていました。

## ■巨勢川調整池探鳥会報告（佐賀市）

【日 時】 2022年11月20日

【参加者】会員18名 (案内役：島田洋)

【観察された野鳥】カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリ、カワウ、ダイサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、コガモ、トモエガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、ミサゴ、オオバン、タゲリ、イソシギ、キジバト、ドバト、カワセミ、ヒバリ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、ツグミ、ホオジロ、ホオアカ、アオジ、カワラヒワ、ムクドリ、スズメ、ハシボソガラス、ミヤマガラス (22種)

【案内役より】

秋晴れでした。巨瀬川調整池の駐車場が集合場所。9時過ぎに観察を開始しました。11月も下旬というのに16℃という暖かさです。調整池には水鳥の姿。数はそう多くはありません。カワウ、ヒドリガモ、カルガモ、マガモ、オナガガモなど。カンムリカイツブリの姿も捉えられました。最近日本では、全国的にカンムリカイツブリが増えているそうです。キンクロハジロも1羽。ホシハジロの列の一番後ろにくっついて池の水面を移動していました。

ミサゴが魚を捕らえる場面も目撃されました。上空を自衛隊の戦闘ヘリコプターが2機通過しました。ロングボウレーダーを着けています。

池の東側の田んぼに野鳥の群れが降り立ちました。なんとタゲリの群れです。20~30羽ほどの群れ。他にもいろいろな種類の野鳥を見ることができました。

約2時間の観察会。池の周囲2800mを歩いてもらいました。

ここは、ほんとに面白い場所です。12月にも観察会を予定しています。

多くの人の参加を期待します。

## ■非会員様限定バードウォッチング 開催報告

①【日 時】 2022年10月30日

【会 場】佐賀県立森林公園（佐賀市）

【参加者】非会員4名 (案内役：会員8名)

【観察された野鳥】カワウ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、ヒドリガモ、トビ、タゲリ、キジバト、ドバト、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨド

リ、モズ、ジョウビタキ、シジュウカラ、アトリ、カワラヒワ、ムクドリ、スズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス（24種）

【案内役より】

今回の森林公園観察会は非会員向けの観察会です。晴れて気持ちのいい秋の日でした。北駐車場の休憩所が集合場所です。非会員の参加者は4人。多久市や長崎県の大村市、福岡県の春日市からの参加でした。公園内には、ランニングの集団や、家族連れなどでけっこう人影はありました。樹木も紅葉が始まっています。まずは、カラスの観察。ハシボソガラスとハシブトガラスの鑑別です。さらにアトリの群れやモズ、マガモなどが登場しました。参加者には双眼鏡やフィールドスコープで観察してもらいました。野鳥の姿を間近に見てもらい喜んでもらえたようです。ジョロウグモやシロカネイソウロウグモなども見してもらいました。嘉瀬川には、カルガモやヒドリガモの群れ、タゲリも1羽見ることができました。観察会当日午前10時過ぎは川の水位が低く、岸寄りでは、川底があらわになっていました。フィールドスコープでのぞくとそこには、なんとムツゴロウの姿。どう見てもムツゴロウにしか見えない。ウジャウジャいます。ムツゴロウと言えば干潟。森林公園は、河口から十数kmぐらいは内陸でしょう。こんな事があるのでしょうか。

休憩所に戻り、鳥あわせ。非会員の参加者も野鳥観察を楽しんでもらったようです。今後も非会員向けの観察会を毎月開催します。

---

①【日時】 2022年11月23日

【会場】佐賀県立森林公園（佐賀市）

【参加者】非会員1名（案内役：会員5名）

【観察された野鳥】カワウ、カイツブリ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、ヒドリガモ、オオバン、タゲリ、イソシギ、キジバト、ドバト、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、シロハラ、ツグミ、エナガ、シジュウカラ、アトリ、カワラヒワ、ムクドリ、スズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス（28種）

【案内役より】

あいにくの雨でした。その雨の中、初心者の方が一人参加されました。草地の上にはハクセキレイ、公園の池では、マガモやダイサギ、コサギなど観察してもらいました。雨はようやく小ぶりになってきました。そして、アオサギ。大きな魚をくわえています。ちょっと大きすぎる。幅がありすぎる。それでも丸呑みしようと頑張っていました。地面に下ろしてまたくわえなおして、丸呑みを試みます。何分かかったのでしょうか。「あ、のみ込んだ」長い首が大きく膨らんでいました。

嘉瀬川にはカモの群れ。マガモ、ヒドリガモ、カルガモ。そして、岸にはタゲリの姿もありました。土手にはカワラヒワの大きな群れが、着地したり舞い上がったりと忙しい。休憩所まで戻り、鳥あわせ。初心者の方には楽しんでいただいたようでした。入会されることを期待します。



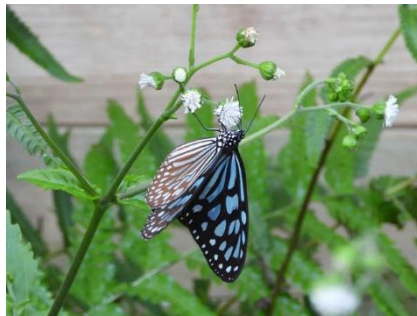
## 皆さんからのおたより

### ●「奄美大島探鳥旅行」・・・八木 ひとみさん（佐賀市）

10月24日～27日に野鳥の会の鳥友さんたちと初めて奄美大島を訪ねました。シマシャジンの花が咲き、リュウキュウアサギマダラなどの蝶がひらひらと舞います。奄美固有種のルリカケス、アマミヤマシギ、アマミノクロウサギ、渡りのサシバ、リュウキュウサンショウクイなどに会えました。



←シマシャジン



アサギマダラ



ルリカケス



アマミヤマシギ



サシバ



リュウキュウサンショウクイ

### ●「写真家の戸塚学さんが来佐」・・・中村 さやかさん（鹿島市）

写真家の戸塚学(とつか・がく)さんが、野鳥写真の撮影のため佐賀県にお越しになりました。先日、偕成社より「お山のライチョウ」が出版されたばかりです。今後、戸塚さんは佐賀県内でカササギの取材をされるそうです。カササギと佐賀県のみなさんとの関わりについてもお話を聞かせていただきたいとのことなので、今後、支部の皆様にもご協力をお願いすることがあるかもしれません。その時はどうぞよろしくお願いいたします。





●「まさか×2！ のチゴハヤブサ」・・・山田 茂さん（福岡県大川市）

10/17、「ひがさす」の駐車場からクリークに沿って西へ向かう道路の約450m先の電柱に“チゴハヤブサ”がいました。小雨がぱらつく曇り空で、しかも逆行気味だったので、最初は上面が黒いのでチョウゲンボウではなく、まさかの“アカアシチョウゲンボウ”だと確信してました。家に帰って画像を確認すると、嘴とアイリングにオレンジ色が無く、下尾筒が赤褐色で頬にハヤブサ髭が明瞭だったのでチゴハヤブサと思います。



タカの渡りで一度は鏡山で観たことはありますが、大授搦のような平地で観たのは初めてで、驚きと“まさかの初認”でした。

●「カメラでウオッチング from “OUTI” Part2」

・・・小松 常光さん（唐津市相知町）

※小松さんから定期的に届く写真メールを不定期連載で紹介していきます。

【ピーナッツ大好き！シジュウカラ】殻付きのピーナッツに針金を通して枝に付けておくと必ず見つけ出して食べる。場所を変えても探し出す。ピーナッツから出る何らかの微量の成分を嗅ぎ付ける能力があるのだと思う。

【お父さん、ありがとう】今年の県美術展で入選したタカの仲間ミサゴ家族の写真。お父さんが主食の魚を捕まえて巣に持ち帰った瞬間を撮ったもの。3羽の子どもも母親も視線はしっかり「魚」にくぎ付けで「ありがとう」と言っているかどうかは分からない??

【山瀬紅葉】わらぶき屋根のある撮影スポットも撮り逃がした。やはり紅葉の盛りに撮ってあげないといかんなあ。（11/19）



シジュウカラ



ミサゴ一家



山瀬紅葉

【エナガ】縄張りを持ち家の周辺を集団でおしゃべりしながら移動して行くエナガ。

動きが早くなかなか上手く撮影できないが兎に角可愛い野鳥だ。スズメより小さい。

【アオジ】これも冬になるとやって来る野鳥。数は少なくおとなしい感じの鳥で他の鳥が居ない時こっそりと現れる。スズメくらいの大きさ。（11/16）

【タテハモドキ】翅に目玉を付けたような蝶タテハモドキが来た。10年以上前から見るようになったが元々は南西諸島の蝶らしい。今では九州にも定着、地球が温かくなったんだ。（11/12）



エナガ



アオジ



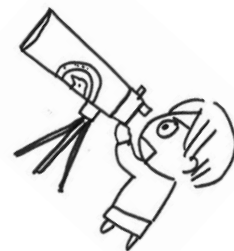
タテハモドキ

【天王星はどこだ！！】月に隠れる直前の天王星の極小ぶりを観て、図鑑で見たことのある極端に小さいオスがメスに食いついている魚夫婦図を思い出した。（11/9）

画像左：月食が進んでいる様子

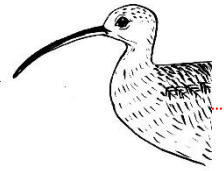
画像中：赤銅食の皆既月食と月に隠れる直前の天王星（下左：拡大画像）

画像右：月食後半と月蔭から出た直後の天王星（下右：拡大画像）





## 皆さんからの野鳥&自然・生きもの情報



■加藤 芳隆さん（上峰町）

★今日の大授撮（東よか干潟）

【10月22日】シロチドリ、メダイチドリ、ダイゼン、ハマシギ、オバシギ、オオハシシギ2羽、アカアシシギ25羽、コアオアシシギ、アオアシシギ、オグロシギ17羽、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、ソリハシセイタカシギ、シベリアオオハシシギ幼鳥（※シギ・チドリ14種）

クロツラヘラサギ40羽、ヘラサギ2羽、ズグロカモメ、ユリカモメ、セグロカモメ、ウミネコ、マガン、ヒシクイ、カワウ、ツクシガモ、マガモ、カルガモ、コガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、トビ、ハヤブサ、ミサゴ、ハクセキレイ（※他の鳥21種）

【10月23日】シロチドリ、メダイチドリ、オオメダイチドリ2羽、ムナグロ1羽、ダイゼン、トウネン8羽、ハマシギ、コオバシギ4羽、オバシギ、キリアイ2羽、オオハシシギ2羽、ツルシギ8羽、アカアシシギ27羽、コアオアシシギ4羽、アオアシシギ、ソリハシシギ2羽、オグロシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ92羽、ホウロクシギ13羽、ユウシャクシギ2羽、ソリハシセイタカシギ（22種）

クロツラヘラサギ48羽、ヘラサギ2羽、ズグロカモメ、ユリカモメ、セグロカモメ、ウミネコ、カワウ、コサギ、ダイサギ、アオサギ、ゴイサギ、ツクシガモ6羽、マガモ、カルガモ、コガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、ヨシガモ、オカヨシガモ、トビ、ハヤブサ、ミサゴ、ハクセキレイ（25種）

【10月27日】シロチドリ、メダイチドリ、ムナグロ28羽、ダイゼン、トウネン、ウズラシギ、ハマシギ、コオバシギ5羽、オバシギ、キリアイ2羽、オオハシシギ4羽、ツルシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、ソリハシセイタカシギ（21種）

クロツラヘラサギ37羽、ヘラサギ2羽、ダイサギ、アオサギ、ズグロカモメ71羽、ユリカモメ1羽、セグロカモメ、ウミネコ、ツクシガモ13羽、マガモ、カルガモ、コガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、ミサゴ、トビ、ジョウビタキ、メジロ、アトリ、クイタダキ、ウグイス、キジ

【11月6日】シロチドリ、メダイチドリ、ハジロコチドリ、ダイゼン、トウネン2羽、ウズラシギ、ハマシギ、コオバシギ、オバシギ、キリアイ1羽、オオハシシギ4羽、ツルシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ149羽、ホウロクシギ3羽、チュウシャクシギ1羽、ソリハシセイタカシギ2羽（21種）

クロツラヘラサギ55羽、ヘラサギ2羽、ズグロカモメ743羽、ユリカモメ、セグロカモメ22羽、カワウ、ダイサギ、アオサギ、ツクシガモ128羽、マガモ、カルガモ、コガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、ヨシガモ、オカヨ



シガモ、トビ、ハヤブサ、ミサゴ、ハクセキレイ、ハイイロチュウヒ♀、ズグロカモメ（24種）

※ツクシガモがかなり増えて来ています。アボセットも2羽になりました。



アボセット



ツクシガモ



キリアイ

★その他の地区

- 10月2日 【佐賀空港】 ツバメチドリ、ムナグロ、モズ、コチドリ、トウネン、ウズラシギ、ヒバリ、トビ、セジロタヒバリ
- 11月2日 【鎮西山】 ジョウビタキ、ムギマキ、ソウシチョウ、ヒヨドリ、コゲラ、メジロ、ウグイス、シロハラ、ハイタカ
- 11月3日 【白石町】 ヒドリガモ、トモエガモ、ホシハジロ、カルガモ、オナガガモ、ヨシガモ、ハシビロガモ、コガモ、オカヨシガモ、マガモ、カワウ、カンムリカイツブリ、白化個体のカモ



セジロタヒバリ



ムギマキ



白いカモ

- 11月12日 【白石町】 ヘラサギ8羽、セイタカシギ3羽、ハマシギ41羽、タゲリ、ムクドリ、チョウゲンボウ、オオバン、ツクシガモ、マガモ、カルガモ、コガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ、トモエガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、カンムリカイツブリ、コサギ、ダイサギ、アオサギ、モズ、ホオジロ、カササギ、カイツブリ、ミサゴ



← カイツブリ  
ヘラサギ →



■八木 ひとみさん（佐賀市）

10月2日 【鏡山】 オオルリ、エゾビタキ、サメビタキ？

10月3日 【佐賀空港南】 ムナグロ、ノビタキ

10月22日 【佐賀空港南】 ジョウビタキ、ノスリとハクセキレイ



オオルリ若鳥



エゾビタキ



サメビタキ？



ムナグロ



ノビタキ



ノスリとハクセキレイ

● 近隣地区の探鳥会情報

日本野鳥の会本部HPにも最新の探鳥会情報  
がありますよ！ → <http://www.wbsj.org/>

■日本野鳥の会 福岡支部（参加費：会員 100 円 一般 300 円 中学生以下無料）

- ・福岡市西区今津：12/4（日）
- ・福岡市大濠公園：12/10（土）
- ・筑紫野市天拝山：12/18（日）
- ・春日市春日公園：12/6（火）
- ・福岡市和白海岸：12/11（日）
- ・福津市久末ダム：12/25（日）

※上記の定例探鳥会以外に、月例探鳥会も実施されています。

詳しくは福岡支部のホームページをご覧ください。

■日本野鳥の会 筑後支部（参加費：会員&高校生 100 円 一般 200 円 中学生以下無料）

- ・小郡市花立山：12/4（日）
- ・大牟田市甘木山：12/11（日）
- ・久留米市久留米城址～筑後川：12/25（日）

※上記の定例探鳥会以外に、企画探鳥会も実施されています。

詳しくは筑後支部のホームページをご覧ください。

お問い合わせは各支部のHPへ 福岡支部 <http://hachikuma3.blog.fc2.com/>  
筑後支部 <http://grosbeak.blog.fc2.com/>



## 有明海の満潮時刻 (六角川観測塔)



※潮高 5m以上、午前 7 時頃から 12 時頃に満潮を迎える日時を掲載しています。  
2023 年 1 月の潮汐表は未入手のため気象庁のデータを使って算出しています。

	時 刻	潮高 (m)	2023年	時 刻	潮高 (m)
12月5日	7:11	4.9	1月7日	9:51	4.9
12月6日	7:57	5.0	1月8日	10:25	4.9
12月7日	8:40	5.2	1月9日	10:55	4.9
12月8日	9:21	5.2	1月10日	11:22	4.9
12月9日	9:59	5.2	1月11日	11:47	4.8
12月10日	10:34	5.1	1月12日	12:12	4.7
12月11日	11:05	5.0	1月20日	8:23	4.9
12月21日	7:29	4.9	1月21日	9:19	5.2
12月22日	8:25	5.1	1月22日	10:09	5.4
12月23日	9:19	5.3	1月23日	10:52	5.6
12月24日	10:11	5.4	1月24日	11:29	5.6
12月25日	10:59	5.4	1月25日	12:02	5.4
12月26日	11:43	5.4	1月26日	12:31	5.2
12月27日	12:24	5.2	1月27日	12:59	4.9

### 満潮時刻と潮高をたしかめてから行こう！

#### ■ 東よか海岸

潮高 5.0m 満潮の2時間前くらいがベスト！

#### ■ 鹿島新籠海岸他

潮高 4.0m 満潮の1時間前後がベスト！

満潮時には、残された干潟に鳥が集まり、近くで見やすい状態になります。ただし、小潮だと遠すぎるし、大潮になると干潟が水没してしまって、鳥が移動してしまいます。)



### ～野鳥さが原稿募集中～

① 詩歌・句・イラスト募集！ 皆様の作品をお待ちしています。気軽にご参加ください。

② 投稿・ご意見などをお寄せください。(編集部：馬場順一)

〒841-0053 鳥栖市布津原町 61 A12-11 携帯：090-5084-2649

(Eメール) [f\\_baba841@ybb.ne.jp](mailto:f_baba841@ybb.ne.jp)





# 探鳥会会場までの案内

交通手段が無い場合は、担当者までご連絡！

①12月4日鳥栖市・麓まちづくり推進センター



②12月11日 佐賀市・巨勢川調整池



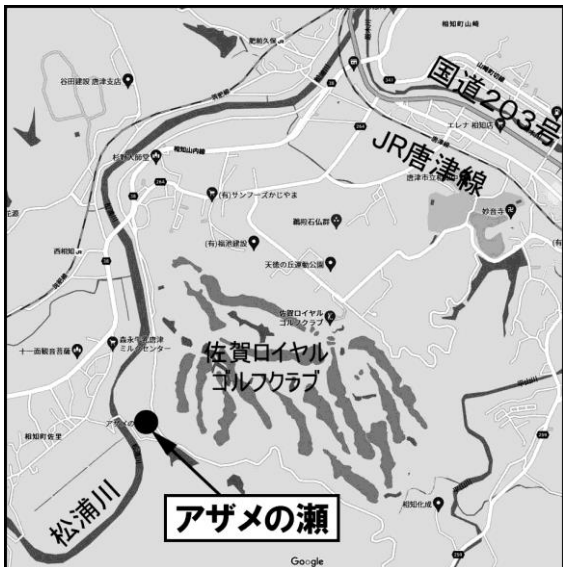
③12月25日⑤⑥1月8日佐賀市東よか干潟



④1月2日 鳥栖市・朝日山



⑧1月15日 唐津市・アザメの瀬



⑨1月29日 武雄市・宇宙科学館周辺





## 探鳥会などのご案内

(2022年12月～2023年1月)

### ①12月3日(土)

#### 鳥栖市・麓地区 探鳥会 (鳥栖市)

[時間&場所] 9:00 鳥栖市山浦町の  
鳥栖市立麓まちづくり推進センター駐車場  
[担当] 橋本 泰博さん(みやき町) 090-8833-6130  
[見どころ] 里山で冬を過ごす小鳥たちを観察します。

### ②12月11日(日)

#### 巨勢川調整池 探鳥会(佐賀市)

[時間&場所] 9:00 佐賀市金立町の  
東名(ひがしみょう)遺跡「縄文館」前駐車場  
[担当] 島田 洋さん(佐賀市) 090-2393-1286  
[見どころ] 調整池で越冬する「カモ類」、それを狩る  
「猛禽類」を観察します。

### ③12月25日(日) ⑤1月8日(日)

#### 東よか干潟(大授搦)探鳥会(佐賀市)

[集合] 12/25 10:00 1/8 9:00  
東よか干潟展望台(佐賀市東与賀町田中)  
[担当] 田中丸 雅雄さん(佐賀市)080-1707-9225  
加藤 芳隆さん(上峰町) 090-4510-1560  
[見どころ] クロツラヘラサギ、ズグロカモメ、ツクシガモ  
など干潟で冬を過ごす鳥たちを観察します。

### ④1月2日(月)

#### 朝日山 お正月 探鳥会(鳥栖市)

[時間&場所] 9:00 朝日山公園入口駐車場  
[担当] 橋本 泰博さん(みやき町) 090-8833-6130  
[見どころ] お正月恒例、里山で過ごす「ルリビタキ」や  
「クロジ」などの冬鳥を観察します。

### ⑥1月8日(日) カササギ勉強会

[集合] 東よか干潟ビジター「ひがさす」 11:00  
※絶滅の危機に瀕した佐賀県県鳥「カチガラス」の  
保護検討。

### ⑦1月9日(月) ガンカモ調査

※調査員を募集しています。調査できますよ！と  
いわれる方は宮原明幸さん(090-2507-7085)  
に連絡をお願いします。

### ⑧1月15日(日)

#### アザメの瀬 探鳥会(唐津市相知町)

[時間&場所] 9:00 唐津市相知町佐里の  
アザメの瀬自然環境学習センター駐車場  
[担当] 川原 直嗣さん(唐津市) 090-8673-9152  
[見どころ] 松浦川中流周辺に生息する鳥たちを  
観察します。

### ⑨1月29日(日)

#### 宇宙科学館周辺 探鳥会(武雄市)

[集合&場所] 9:00 宇宙科学館近くの武雄  
温泉保養村駐車場(ペンション ピクニック隣り)  
[担当] 馬場 清さん(嬉野市) 090-1084-3852  
[見どころ] 池の「カモ」や周辺の「小鳥たち」を観察  
します。

## 共通事項

- ① 参加費(資料代、保険代) 佐賀県支部会員 100円 非会員は 300円
- ② 雨天中止。(前夜 18:55 のNHK 天気予報で降水確率 50%以上の場合、原則として中止)
- ③ 集合に遅れる時は早めに担当者に連絡し、会場に不慣れな場合は、必要な指示を受けて下さい。
- ④ 帽子、雨具、水筒などは適宜ご持参ください。
- ⑤ 場所や交通手段、便乗の可否などのお問合せは各担当か事務局まで。

「野鳥さが」 ～日本野鳥の会佐賀県支部 会報～  
公益財団法人 日本野鳥の会 〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル  
電話 03-5436-2620(代) FAX 03-5436-2636

日本野鳥の会佐賀県支部 支部長：宮原明幸 (☎ 090-2507-7085)  
事務局：島田 洋 (☎ 090-2393-1286)  
支部 web サイト <https://www.yacho-saga.org/>